

資料 2

福島第一原子力発電所の敷地境界外に影響を与えるリスク総点検に関わる対応状況

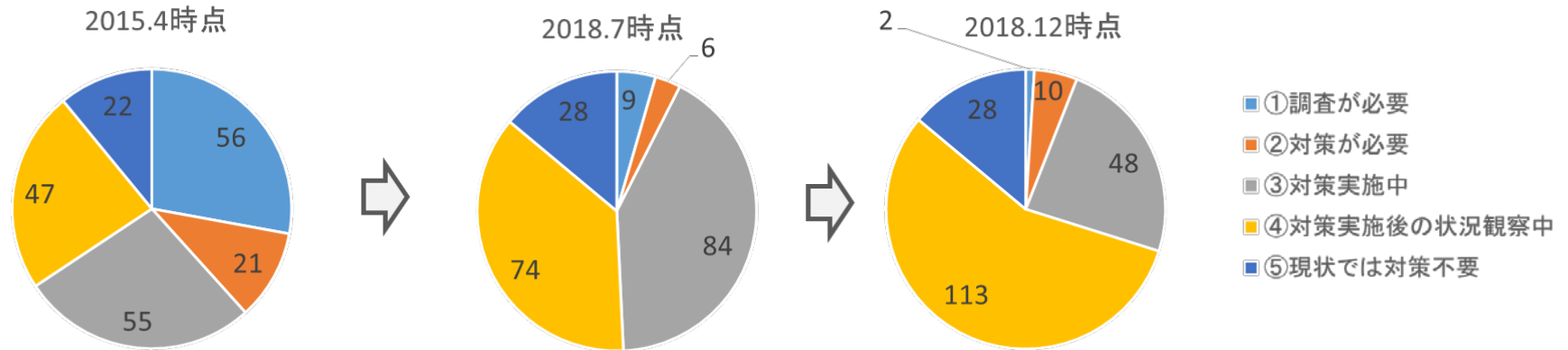
2019年9月30日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

概要

- 2015年4月、液体及びダストを中心に敷地境界外に影響を与える可能性があるリスクを広く対象としたリスク総点検を実施。リスクの除去又は管理された状態へ移行することを目的に必要な対策を実施中。



- 対策実施中の案件のうち、以下の個別件名について状況報告する。

・ No.96 「2号機海水配管トレンチ」（2号機海水配管トレンチ建屋接続部の充填完了報告）

管理番号	リスク存在箇所	リスク内容	対応概要	状況
96	2号機海水配管トレンチ	トレンチ内の汚染された溜まり水が外部に流出	<ul style="list-style-type: none"> 2017.3充填完了※ 南側、北側トレンチ(建屋接続部)水移送完了(2019年6月19日～8月2日) 南側、北側トレンチ(建屋接続部)充填完了(2019年7月16日～8月22日) 	対策完了

※2号機海水配管トレンチ建屋接続部（以下、建屋接続部）については、建屋滞留水の水位低下に合わせて充填閉塞を行うこととしていた（原子力規制委員会 第35回監視・評価検討会にて説明済）。
 2019年3月より建屋接続部の充填閉塞工事を開始。トレンチ頂版の削孔を行い、トレンチ内部に高濃度の溜まり水を確認（全β：1.825×108Bq/L。トレンチ内水位に有意な変動なし）。
 当該溜まり水を2T/Bに移送を行った上で、トレンチ内部の充填閉塞作業を実施。

1. 2号機海水配管トレンチ建屋接続部溜まり水移送実績について **TEPCO**

【2号海水配管トレンチ水移送実績】

水移送期間：2019年6月19日～8月2日（移送完了）、水移送実績：約115m³

【南側トレンチ】

- 水移送期間：6月19日～7月18日
- 水移送実績：約77m³
- 水移送状況：
 - ・トレンチ内部に凍結止水用のパッカーがせり出しており、計画より移送能力の低いポンプを使用
 - ・水位計により移送完了確認（7/18）

【北側トレンチ】

- 水移送期間：7月26日～8月2日
- 水移送実績：約38m³
- 削孔・水移送状況：
 - ・削孔用コアカッターが障害物を噛み中断（7/14）
 - ・位置替え、再削孔完了（7/25）
 - ・トレンチ内部にパッカーがせり出しており、計画より移送能力の低いポンプ使用
 - ・水位計により移送完了確認（8/2）

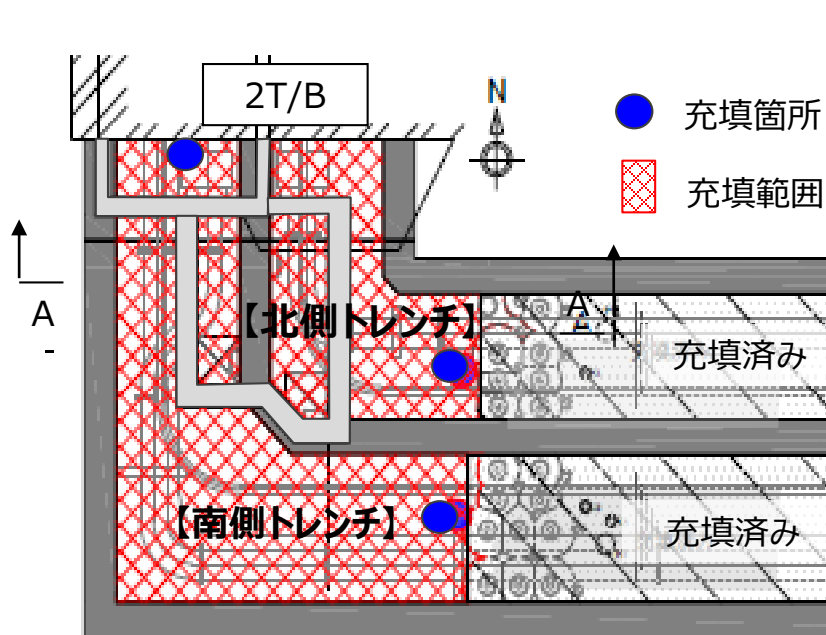
【2号海水配管トレンチ水移送工程】

対象箇所	2019年			
	6月	7月	8月	9月
南側トレンチ	準備・削孔(3月～) 水移送 (6/19～	▽7/18完了 充填	移送完了	
北側トレンチ		削孔中断(7/14) 再削孔 ▽7/25完了 水移送	▽8/2完了 充填（立坑部含）	整地・片付け（南側含）

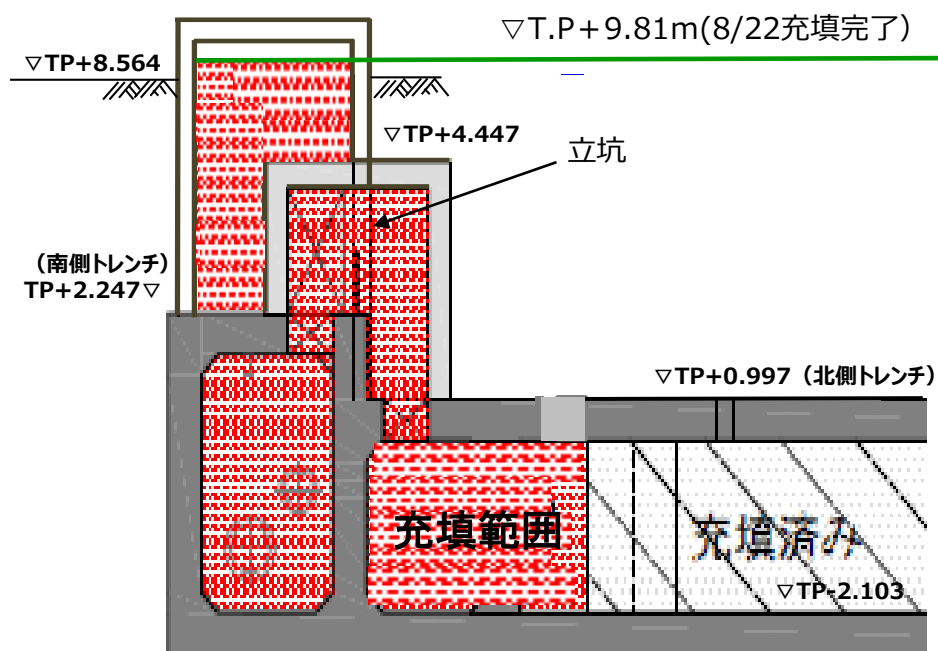
2. 2号機海水配管トレンチ建屋接続部充填状況について

【充填閉塞工事の状況】

- 充填期間：2019年7月16日～8月22日（立坑含む）充填完了
- 充填範囲：南側トレンチ、北側トレンチ、立坑（打設高さ T.P+9.81m）



2号機海水配管トレンチ建屋接続部平面図



2号機海水配管トレンチ建屋接続部断面図 (A-A)